

マーケットの動き（2020年3月2日～3月6日）

為替市場は、米ドルは対円で下落（円高）しました。

FRB（米連邦準備制度理事会）の緊急利下げなどの影響で、米ドルは主要通貨に対し大きく下落しました。

リスク回避の動きが強まったことで、ユーロやスイスフラン、日本円といったいわゆる“安全通貨”が上昇しました。

投資環境見通し（2020年3月）

円に対し、米ドルはレンジ内での動き、ユーロは弱含む展開を予想

米ドル：当面は円に対して変動率の高い展開になるとみられますが、新型コロナウイルスの感染拡大鈍化の後には、政策協調に支えられて落ち着きを取り戻し、レンジ内で推移するとみています。

ユーロ：イタリアを中心とした域内での新型コロナウイルスの感染拡大の経済活動に対する影響が懸念される中、米ドルや円に対して弱含むとみています。

	3月6日	変動幅（円）			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
米ドル/円	105.35	▲2.52	▲4.63	▲1.43	▲6.38
ユーロ/円	119.15	0.67	▲1.57	1.19	▲7.29

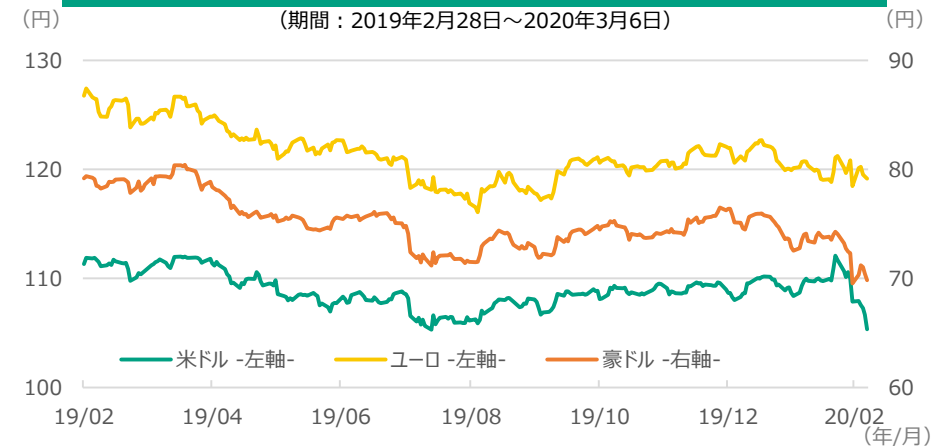
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

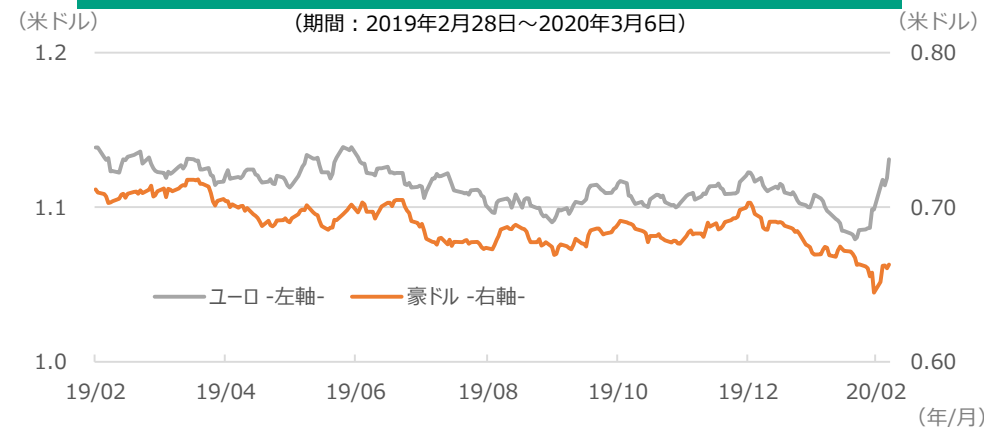
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202003_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

為替レートの推移（対日本円）



為替レートの推移（対米ドル）



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成